

平成 28 年度庄原市研究主任研修会

平成 28 年 8 月 5 日（金）庄原市総合体育館 2 階 会議室

教育研究及び校内研修の進め方等に係る研修を通して、学校組織運営の中核を担う主任としての自覚及び研究主任としての役割について理解を深め、研究主任としての資質向上を図る。

講話・演習 「研究主任の役割」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 佐々木 孝



- ◆研究主任として、研究推進計画の立案・実施・まとめ、研究推進に係る連絡調整等を行うこと。また、「学びの変革」アクション・プランを推進し、「課題発見・解決学習」、「資質・能力の評価」について取組を進めること。

【演習】各校の研究推進状況の交流及び改善策の検討

（参加者の声）

- ◆他校の研究内容や推進方法を交流し、自校の研究を見直すことができた。
- ◆「資質・能力」の育成について、学習指導案に位置付ける等具体化し、授業づくりに生かしたい。

演 習 「法令演習」

庄原市教育委員会 教育指導課 管理主事 辻坊 健作



- ◆教育公務員としての職責を自覚するとともに、法令に基づいて職務を遂行すること。

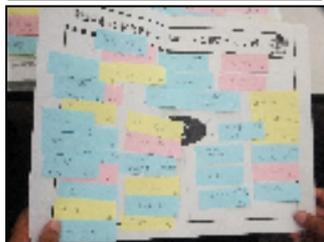
- ◆学習指導要領の一部改正により位置付けられた「特別の教科 道徳」について、その趣旨を理解すること。

（参加者の様子）

- ◆「特別の教科 道徳」についての具体的な改正のポイントや道徳教育に係る課題について、交流できた。
- ◆教育基本法等の条項について、教育小六法で実際に調べることを通して、教育が法令法規に基づいて行われていることを再認識した。

【サテライト研修講座】「総合的な学習の時間『オーダーメイド』単元計画リニューアル」

広島県立教育センター 指導主事 福田 陽子



- ◆広島版「学びの変革」アクション・プランに基づき、総合的な学習の時間を見直し、「課題発見・解決学習」を進め、探究的な学習の充実を図ること。
- ◆総合的な学習の時間における探究的な学習の充実のために、児童生徒の実態把握を行うとともに、「育てようとする資質・能力及び態度」「評価」「教科と関連する学習内容と学習スキル」等について、全体計画や年間指導計画に具体的にすること。
- ◆地域の特色ある教材（ひと・もの・こと）を校内で共有し、単元開発すること。

（参加者の声）

- ◆校内研修計画に総合的な学習の時間を見直す時間を組み入れ、改善に取り組みたい。
- ◆本校で育てたい資質・能力について教職員で再度共通理解を図るとともに、今回の研修内容を基に、総合的な学習の時間全体計画を見直し修正していく。
- ◆全体計画を見直す視点がよく分かった。各教科、道徳の時間、特別活動の関連を考慮し、総合的な学習の時間全体計画の改善を行う。
- ◆教師主導の計画ではなく、生徒が主体的に取り組めるように必然性のある学習計画を考えたい。